



企業内託児所を開設し、 従業員の仕事と育児の 両立を支援

すべての従業員がいきいきと働くためには、多様な人材がそれぞれの能力を発揮できる環境を提供していくことが大切です。そこでアイシンは、育児中の従業員が安心して働けるよう、2007年10月に社内託児所「AIマミーズサポート」を開設しました。



本社敷地内で、社内託児所の運営をスタート

少子化による人口減少や高齢化など、日本社会の労働人口構成が変化している中において、企業には、これまで活躍機会が少なかった人材にもその能力を発揮できる環境を提供し、「ダイバーシティ(人材の多様性)」を確保することで、活力を高めていくことが求められています。こうしたダイバーシティ確保のためには、従業員が多様な働き方を選択できるような環境を整備し、仕事と育児などのプライベートな生活とのバランス、つまりワークライフバランスを確保できるよう、従業員を支援することが重要です。

アイシンは従来から、育児短時間勤務制度の充実や育児休業期間の延長など、従業員の育児を支援してきました。そして2007年10月、こうした従業員のワークライフバランス支援策の一環として、また、次世代育成という日本社会が抱える課題に取り組むために、社内託児所「AIマミーズサポート」を設立しました。

この託児所は、アイシン精機の本社に隣接していることから、子供たちの送迎に便利だけでなく、昼休みに様子を見に行くこともできます。また、会社の営業カレンダーに合わせた祝日勤務や、早朝・夜間勤務にも対応しています。



アイ AIマミーズサポート 施設概要

敷地面積：1,100m² 延べ床面積：381m²
園庭面積：440m²
施設構成：保育室4室、多目的ホール、厨房、トイレ3カ所、園庭、ほか
定員：50人

子供たちが安心して安全に過ごせるように

託児所を利用する従業員が、安心して子供を預け、仕事に集中して取り組めるようにするためには、何よりもまず子供たちが安全に過ごすことができる環境を整えることが肝心です。

そこでAIマミーズサポートでは、セキュリティ確保と事故防止の観点から、さまざまな工夫を凝らしています。

子供たちの安全を確保するための工夫

セキュリティの確保

- 防犯カメラの設置、振動センサーの設置

ケガの防止

- 設備の角部は円く加工、もしくはクッション加工
- 指をはさまないように建具の扉には隙間を確保
- 転倒の恐れのある背高家具は禁止

また、子供たちの食事にも気を配っています。昼食やおやつは園内で手づくりし、アレルギーのある子供のために、除去食も用意しています。

さらに、子供たちが季節を感じ、伝統を大切に思う気持ちが持てるように、クリスマスなどの年間行事にも力を入れています。

こうした環境で、0歳児から小学校就学前までのさまざまな年齢の子供たち15人(2008年3月末現在)が、共に遊び、学んでいます。

開かれた託児所をめざして

このAIマミーズサポートは、正社員だけでなく、期間従業員、パートタイマー、派遣社員なども利用できます。また今後は、地域住民の方々の子供たちの受け入れも検討し、地域に開かれた託児所として、地域全体のダイバーシティやワークライフバランスの確保にも貢献していきたいと考えています。

アイシンは、これからも日本各地、世界各地で、職場のダイバーシティ確保に努めていきます。

